

「琵琶湖疏水通船復活」試行事業の概要について

民間事業者を含めた関係団体で構成する「琵琶湖疏水船下り実行委員会」（別紙1名簿参照）は、平成26年12月に設置され、大津・蹴上間の通船事業の本格実施に向け、課題を検証し、実施内容の具体化を図ることを目的とした、「琵琶湖疏水通船復活」試行事業について検討を続けて参りました。

この度、本日、開催しました第2回実行委員会において、試行事業の概要及び乗船者モニターの募集内容について、下記のとおり取りまとめましたので発表します（詳細については、別紙2募集要綱参照）。

記

1 事業趣旨

琵琶湖疏水の通船の復活は、明治期の先人たちが築き上げた貴重な産業遺産である琵琶湖疏水が市民生活や産業・文化を支えてきた建設の意義を改めて認識いただくことや、京都市と大津市を繋ぐ新たな観光資源を創出することにより、琵琶湖疏水沿線の大津・山科・岡崎地域の更なる活性化の源となることに寄与する事業である。

今回行う試行事業は、通船の復活に向け、民間事業者を含む実行委員会が主体的に行うもので、事業を実施する中で、課題を抽出し、乗船者モニターからいただいた御意見を踏まえ、本格事業をより充実した事業とするために実施するものである。

2 実施期間

平成27年3月28日（土）～5月6日（水・祝）の期間中の土、日、祝日のみ16日間

3 事業内容

(1) 実施コース（大津から蹴上までの下りの片道運航）

ア 大津～山科～蹴上コース（運行時間約60分，7.8km）

乗船場：大津（大津分所敷地内）

下船場：蹴上（旧九条山浄水場ポンプ室前）

イ 大津～山科コース（運行時間約30分，4.2km）

乗船場：大津（大津分所敷地内）

下船場：山科（安朱橋東詰）

ウ 山科～蹴上コース（運行時間約30分，3.6km）

乗船場：山科（安朱橋東詰）

下船場：蹴上（旧九条山浄水場ポンプ室前）

(2) 便数

- ア 大津～山科～蹴上コース 4便（午前2便・午後2便）
- イ 大津～山科コース 4便（午前2便・午後2便）
- ウ 山科～蹴上コース 4便（午前2便・午後2便）

ただし、荒天時は運休

(3) 乗船者モニター募集

ア 対象者

琵琶湖疏水通船復活に向けて、幅広い御意見を頂く観点からモニターを募集、1便につき6名

- ・小学生以上（小学生は保護者同伴に限る。）
- ・アンケートに御協力いただける方

イ 参加費

- (ア) 大津～山科～蹴上コース 2,000円（1,000円）
- (イ) 大津～山科コース 1,000円（500円）
- (ウ) 山科～蹴上コース 1,500円（750円）

※大人一人当たり＜中学生以上＞ / 小学生以下は半額 / 消費税込

ウ 募集方法及び受付

2期に分けて募集（受付：JTB西日本京都支店，受付方法：ファックス又は郵送）

(ア) 第1期分 3月28日（土）～4月19日（日）の8日間

・乗船日

〔 3月28日（土）・29日（日）
4月4日（土）・5日（日）・11日（土）・12日（日）・18日（土）・19日（日） 〕

・募集期間 平成27年2月5日（木）～2月22日（日）

(イ) 第2期分 4月25日（土）～5月6日（水・祝）の8日間

・乗船日

〔 4月25日（土）・26日（日）・29日（水・祝）
5月2日（土）・3日（日）・4日（月・祝）・5日（火・祝）・6日（水・祝） 〕

・募集期間：平成27年3月1日（日）～3月22日（日）

4 事業主催

琵琶湖疏水船下り実行委員会（運航は琵琶湖汽船株式会社）

琵琶湖疏水船下り実行委員会委員名簿

氏 名	所 属
山田 有希生◎	京阪電気鉄道株式会社経営統括室事業推進担当部長
河田 邦博	西日本旅客鉄道株式会社京都交流推進委員会事務局長
脇 博一	公益社団法人京都市観光協会副会長
岩井 一路	京都商工会議所観光・運輸部会会長
下條 弘	大津商工会議所観光・運輸部会会長 公益社団法人びわ湖大津観光協会会長
糟谷 範子	京都市観光政策監
石黒 善治	京都市山科区長
水田 雅博○	京都市公営企業管理者上下水道局長
井上 敏	大津市産業観光部長

※ 敬称略，順不同。◎：委員長，○：副委員長